

# お見積もり前の建物全体調査

---

**なんと!完全無料の調査なんです!なんで無料で調査をしてくれるの?**

建物の診断は下から見ただけでは実際の状態が分からないんです。実際に足場を立てた跡に「あそこも悪い、ここも悪い」となり追加金額が発生し「トラブル」に発展する事も・・・タイルの浮き枚数も「予想」と「現実」の差が多く修繕工事の予算が足りなくなるケースも多いようです。タイルの浮き枚数や、本当に修繕工事が必要な箇所を事前に把握する事で、スムーズな修繕工事と計画的な予算組みが実現されます。

**【調査日】 令和3年3月 神奈川県小田原市  
足場不要の「ブランコ工法」にて建物全体を調査!**

シーリング箇所の調査報告書・シーリングは全ての面で危険域を超えています。





シーリング箇所の調査報告書・シーリングは全ての面で危険域を超えています。



シーリング箇所からの浸水は「漏水」の危険性だけではなく、躯体自体を傷め結果として外壁の崩落へ繋がります

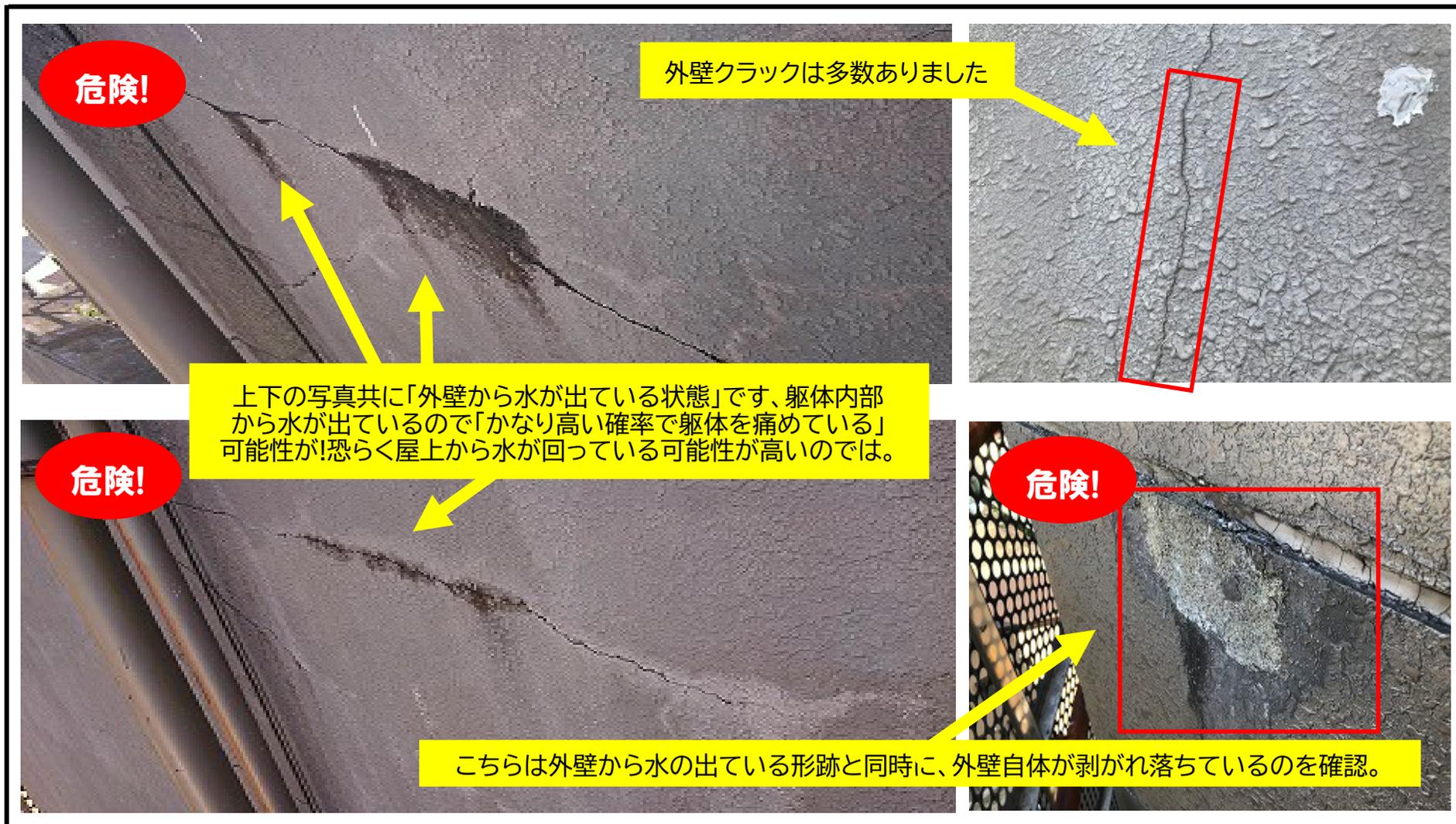


## 外壁の調査報告書

外壁に巻付いている「ツタ」は確実に建物を痛めています、早急な撤去が必要です。



## 外壁の調査報告書

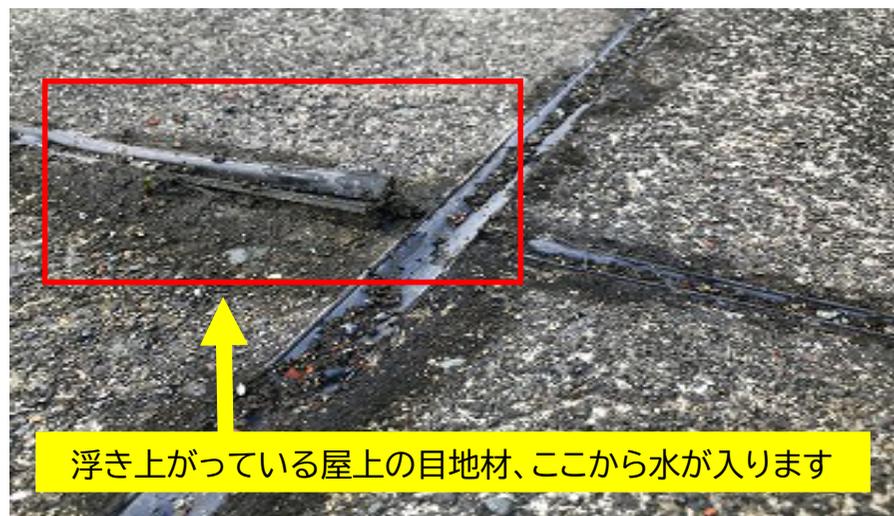
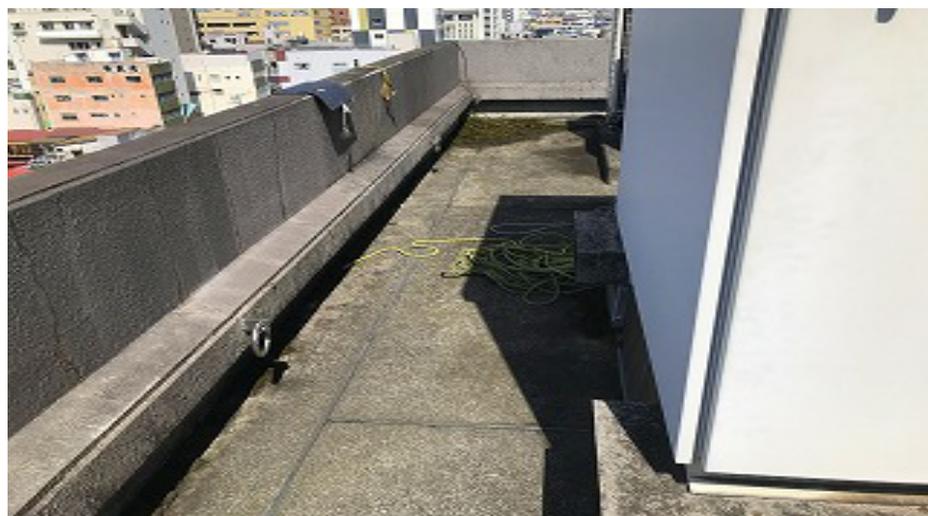
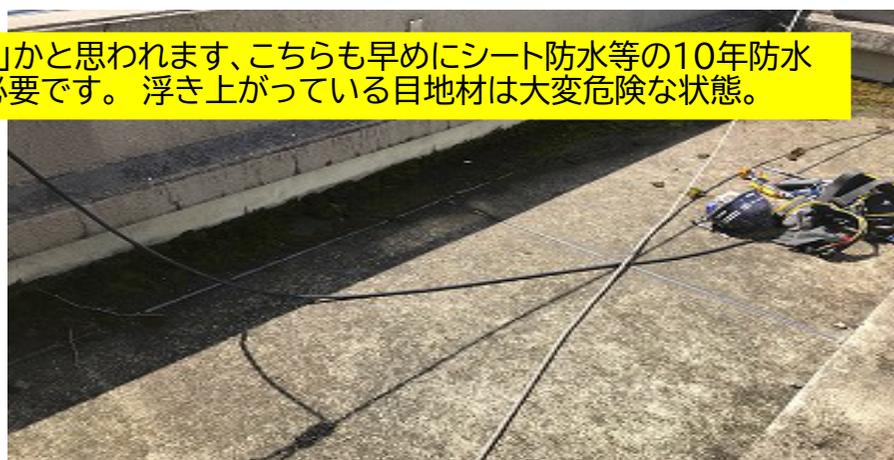
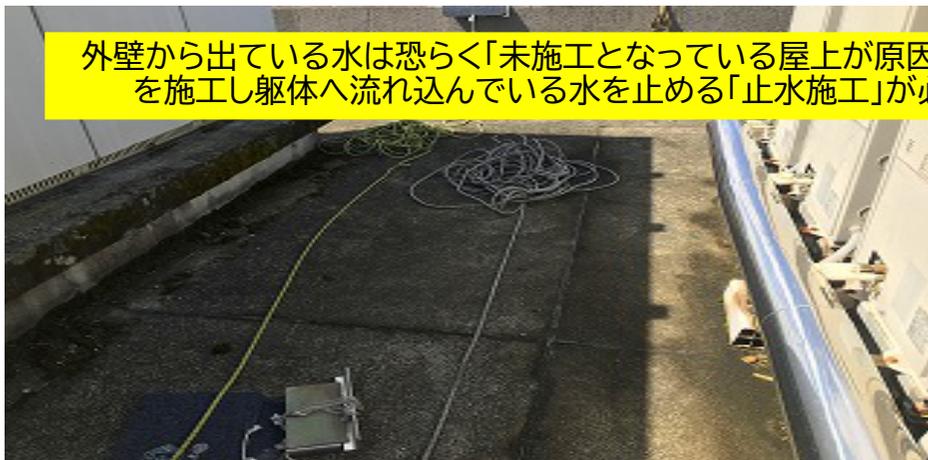


## 外壁の調査報告書



## 屋上の調査報告書

外壁から出ている水は恐らく「未施工となっている屋上が原因」かと思われます、こちらも早めにシート防水等の10年防水を施工し躯体へ流れ込んでいる水を止める「止水施工」が必要です。浮き上がっている目地材は大変危険な状態。



浮き上がっている屋上の目地材、ここから水が入ります

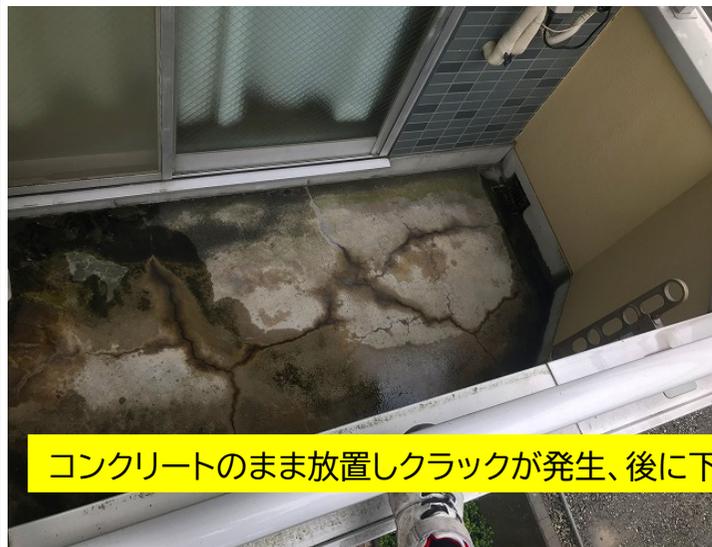
その他、防水が必要な箇所の調査報告書(外壁への浸水があり外壁から出ています)



【漏水事例です】 コンクリート状態のまま放置し、漏水へ進展してしまった現場写真例です



目地材の浮きやコンクリートのクラック、コンクリート状態は放置せず防水施工を!



コンクリートのまま放置しクラックが発生、後に下の階の天井と部屋内へ漏水した結果、入居者様との大きなトラブルになった例

その他箇所の調査報告書(危険指定箇所のマークに注意)

屋上廻りの鉄部は限界を超えてしまっている「錆の発生」状態です。これ以上の錆進行は危険です。

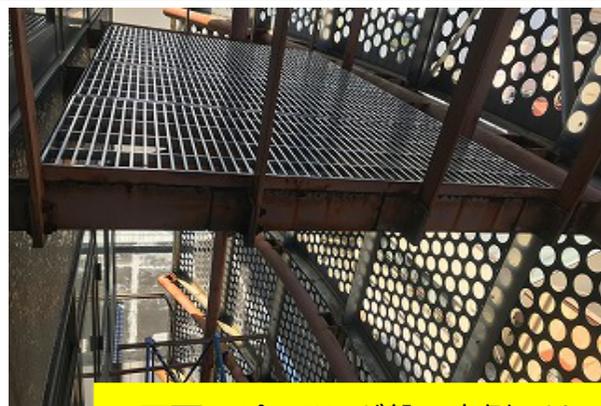
危険!

危険!

危険!

配電盤・配管パイプ・配電盤等も錆の発生と塗装の劣化を確認しました。

## 外壁の調査報告書



正面のパンチング盤の内側では至る所で「錆の発生」を確認しました。早い段階で錆止めと塗装施工で対応が必要。



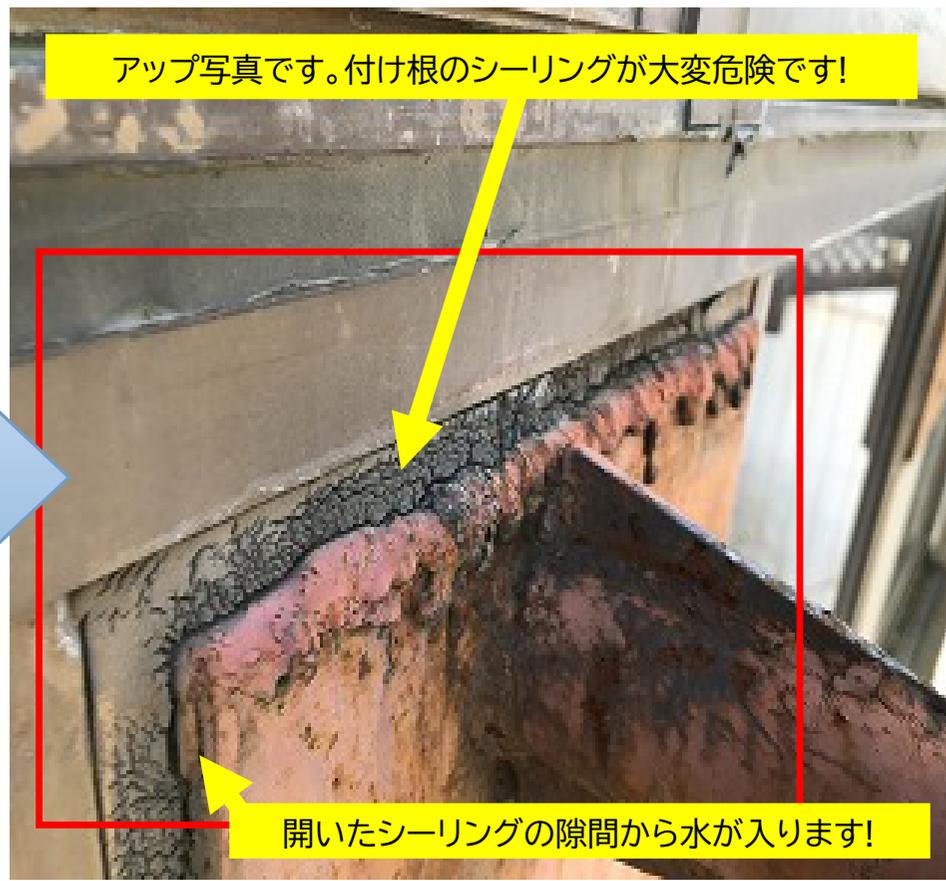
重量のある鉄骨を支えている支柱の錆、これ以上の錆は大変危険です!早急な対策を!



バントキャップの落下を確認

外壁の調査報告書

**こちらは一日も早い修繕をおススメします!鉄骨の支柱廻りのシーリングが劣化し、クラックが発生!  
劣化したクラックから浸水すれば「鉄骨根本が腐食し倒壊」に繋がる恐れがあります!**



# このような調査が全て無料なんです!

他社様とのお相見積もりには必ずアイケーエーにお声かけを!

オーナー様からよく言われます・・・「ここまで色々やってもらって修繕工事の依頼が出来なかった場合に申し訳ないと」・・・気になさらないで下さい^^ いい加減な建物調査をして実際に足場を立てて工事がスタートした時に「予定と違う事が発生しトラブルや予算の逼迫」に繋がる事の方が心配なのです・・・アイケーエーでは、そういったケースでオーナー様が不安になる事を事前に回避させて頂きます。その為にブランコ工法にて足場を立てずに事前調査をさせて頂いております。

アイケーエーの修繕工事受注率は

**約95%!**